

## 8/21 フィレンツェへ

早朝、ウディネを出発して13時に到着しました。観光地としても有名な中央市場に行きたかったのですが、14時には閉まるということで足早に向かいました。皮製品の長い露店を抜けると大きな白い倉庫が見えます。中では野菜・果物・チーズ・肉・惣菜・魚・パスタ・オリーブオイル・パンなど様々なものが売られていて、イトインの場所もあり、にぎわっていました。地元のお客さんよりも観光客が多かったように思います。あるお店でオリーブオイルを見ていると、「Hello」と話しかけられました。顔をあげると、日本人らしき女の店員さん！「こんにちは」と言ってみるとやっぱり日本人の方でした(^)イタリアで会った初めての日本人にテンションがあがり、お話をさせてもらいました。長野から料理人になるために勉強をしている、とっても明るいお姉さんで、元気をいただきました。バルサミコ酢やオイル、お酒の試食も出来、そのお礼もこめて、おいしいオリーブオイルとパスタをお土産に購入。そのお店以外にも日本人がいるお店が数件ありました。日本語で説明を聞けるのって安心です……。日本人のお客さんも数組見かけました。「ジャポネーゼ(日本人)」と言うと、なぜか桃をくれた出店者さんもいました。



広場に出ると、ドォーモが！綺麗……。光にあたって少しぼやけているけれど、それがまたドォーモの荘厳さを引き立てて、今まで見た中で一番感動しました。クーポラへは長い狭い階段をのぼっていきます。何度か休憩する場所はあるけど、頂上まで登ったら息が切れてました。すれ違うのが難しいくらい狭い階段もあつたりして、小さい子供やお年寄りの方は結構大変だと思います。でも！のぼったかいがありました！フィレンツェの美しい町並みを一望、少し強い風が吹いてとても気持ちが良い。このオレンジ色の景色がなんとも素敵。疲れが吹っ飛びました。



広場を歩くと画家が沢山いました。その様子を見ているとおじさんが手招き。「日本人は書いたことがない！書いてみたいんだ！」と(笑)5分もかからない内に私の顔を書いてくれました。そして、記念にと、フィレンツェで一番おいしいジェラートをごちそうしてくれました。そのあとも、おじさんのとなりに座ってデッサンを眺めたりして楽しい時間をすごしました。おじさん、ありがとう！駅に向かうまでの道はショッピング街。おしゃれで安い服屋さんをいくつか見つけました！時間がなくて足早に周ったので、留学の終わりにもう一度行ってゆっくり見たいと思います。あのおじさんにも会いたいな……。とにかく、フィレンツェは街がコンパクトで歩きやすく、おしゃれで可愛い街、お気に入りです。